

# 2018春季生活闘争

## J R 連 合 F A X ニ ュ ー ス

No. 2

2018年2月7日

日本鉄道労働組合連合会

### 「安全最優先」を大前提に、「全員参画」の取り組みで 「2018春闘ゆめいく勝利」をめざす！

#### － J R 東 海 ユ ニ オ ン 第 3 2 回 定 期 中 央 委 員 会 －

J R 東海ユニオンは2月6日、「ホテルアソシア静岡」において、第32回定期中央委員会を開催し、「ユニオントライ最終年度！『みんなのユニオン』運動の完遂に向け総力で取り組み、組合員・家族の幸せを実現しよう！《安全・安定輸送の確立、2018春季生活闘争『ゆめいく』勝利、さらなる組織強化・拡大》」をスローガンとする、当面の活動方針を決定した。

執行部を代表して鎌田委員長は挨拶に立ち、昨年8月に会社と締結した「将来につなぐ共同宣言」について触れ、健全な労使関係を将来に引き継いでいく強い決意を語った。さらにユニオントライの総仕上げとして、①安全の追求、②働きがい、生きがいの追求、③力強い組織の追求、④健全で強固な労使関係の追求について、所信を示すとともに、2018春闘について「純ベア3,000円を含む月例賃金総額6,000円以上の引き上げ、夏季手当3.1ヶ月などを掲げ、ユニオン組合員全員参画で『ゆめいく』勝利を果たし、グループ会社で働く仲間を含めた、組合員とその家族の幸せの実現をめざす」と決意を述べた。あわせて、ユニオントライの次の中期目標となる「UNION FUTURE⇒2027」への思いを述べた。

質疑では、19名の中央委員・特別中央委員が、安全確立への取り組み、2018春闘への取り組み、組織の強化・拡大、不払い残業撲滅キャンペーンなどを含む長時間労働是正・ワークライフバランスの実現、男女平等参画、中央新幹線建設や新幹線車掌乗込基準などの業務課題、UNION FUTURE⇒2027策定などについて発言し、担当執行委員がそれぞれ答弁を行った。

尾形書記長は、これら諸課題について、熱い思いを込めた総括答弁を行い、「安全の追求、力強い組織、働きがい・生きがいのためにも、会話がエナジーとなる。相互に思い合う気持ちを高め、ユニオントライ最終年度を突っ走っていこう！」と述べた。

委員会宣言（案）を全会一致で採択し、最後に鎌田委員長のガンバロウ三唱で委員会は成功裡に閉会した。